

# ブラックアウトから1年 ～災害時連携を考える～

2019年

11月07日 木 19:00-20:20

会場：市立旭川病院の大会議室

※駐車場をご利用の方は駐車券をセミナー会場までお持ちください(無料)

18:55～19:00 開会の辞 代表世話人 脇田 邦彦 先生

**第1部** 座長 クリスタル橋内科クリニック(JHAT北海道) 西方 健一 先生

19:00～19:40

～北海道臨床工学技士会

災害時情報共有体制について～

医療法人仁友会 北彩都病院

中央機器管理課 課長 國木 里見 先生

**第2部** 座長 旭川医科大学病院 成田 孝行 先生

19:40～20:20

ブラックアウト発生時、各施設の選択

～透析患者を受けた側、送った側、待機した側として～

- ・患者を送った側 吉田病院 臨床工学科 鈴木 冬華 先生
- ・患者待機を選択した側 クリスタル橋内科クリニック 西方 健一 先生
- ・患者を受けた側 旭川赤十字病院 医療技術部 第二臨床工学課 透析センター係長 佐藤 あゆみ 先生

道北臨床工学会役員会 18:30～18:50

お問い合わせ

旭川リハビリテーション病院 臨床機器管理課  
木村 吉治

E-MAIL [hace.kimura@gmail.com](mailto:hace.kimura@gmail.com)